

芸術文化観光専門職大学休学及び復学に関する規程

(趣旨)

第1条 この規程は、芸術文化観光専門職大学学則（令和3年兵庫県公立大学法人規程第1号）第28条第7項の規定に基づき休学及び復学に関して必要な事項を定めるものとする。

(休学事由)

第2条 休学をすることができる事由は、次の各号のいずれかに該当する事由とする。

- (1) 本人の傷病治療
- (2) 経済的理由により学費の支払いが困難
- (3) その他休学を適当と認めた事由

(休学許可願)

第3条 休学を願い出る者は、本人又はその保証人が、指導教員又は学務関係委員の意見を記載した休学許可願（様式第1号）に必要書類を添え、学務課に提出しなければならない。

2 前項の必要書類は、次に掲げるものとする。

- (1) 傷病の治療を休学の理由とするときは、医師の診断書
- (2) 前号以外の場合は、休学の理由を明らかにする書類

3 第1項の規定により休学許可願を提出する者は、あらかじめその提出する月日の属する学期の授業料を支払わなければならない。

(休学期間の延長)

第4条 休学を許可された者又はその保証人が、特別の事由により休学期間延長を願い出るときは、休学期間延長願（様式第2号）に必要書類を添え、学務課に提出しなければならない。

2 前条第2項の規定は、前項の必要書類について準用する。

(復学許可願)

第5条 休学期間中にその該当事由がなくなったことにより復学を願い出る者は、復学許可願（様式第3号）に必要書類を添え、学務所管課に提出しなければならない。

(復学届)

第6条 休学期間が満了し復学する者は、復学届（様式第4号）に必要書類を添え、学務課に提出しなければならない。

(補則)

第7条 この規程に定めるもののほか、この規程の施行に関して必要な事項は、別に定める。

附 則

この規程は、令和3年4月1日から施行する。

令和 年 月 日

休学許可願

芸術文化観光専門職大学長 様

令和 年入学

学籍番号_____ 氏名_____

現住所（〒_____）

_____）
(TEL _____)

下記により休学したいので、許可くださるようお願いいたします。

記

- 1 休学の理由〈詳細に記入すること。〉
(病気の場合は医師の診断書を添付すること。)

- 2 休学期間 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

保証人記入欄（保証人自らが記入すること。）

保証人氏名_____

現住所（〒_____）

_____）
(TEL _____)

指導教員意見又は学務関係委員記入欄

令和 年 月 日

休学期間延長願

芸術文化観光専門職大学長 様

氏名 _____

下記により休学期間を延長したいので、許可くださるようお願いします。

記

- 1 休学期間延長の理由〈詳細に記入すること。〉
(病気の場合は医師の診断書を添付すること。)

- 2 休学期間（既許可期間）令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
（延長希望期間）令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

保証人記入欄（保証人自らが記入すること。）

保証人氏名 _____

現住所（〒 _____）

_____)
(TEL _____)

指導教員意見又は学務関係委員記入欄

令和 年 月 日

復学許可願

芸術文化観光専門職大学長 様

令和 年入学

学籍番号_____ 氏名_____

現住所（〒_____）

_____)
(TEL _____)

下記により復学したいので、許可くださるようお願いいたします。

記

1 復学の理由〈詳細に記入すること。〉

（病気による休学の場合は医師の診断書を添付すること。）

2 休学期間（既許可期間） 令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

3 復学を希望する期日 令和 年 月 日

保証人記入欄（保証人自らが記入すること。）

保証人氏名_____

現住所（〒_____）

_____)
(TEL _____)

指導教員意見又は学務関係委員記入欄

令和 年 月 日

復学届

芸術文化観光専門職大学長 様

令和 年入学

学籍番号 _____ 氏名 _____

現住所（〒 _____）

_____)
(TEL _____)

下記により復学します。

記

- 1 現在の状況について〈詳細に記入すること。〉
(病気による休学の場合は医師の診断書を添付すること。)

- 2 復学予定日 令和 年 月 日
(休学期間 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日)

保証人記入欄（保証人自らが記入すること。）

保証人氏名 _____

現住所（〒 _____）

_____)
(TEL _____)